

# 若鮎

桧木内中学校報 No.29  
令和7年12月11日(木)  
学校教育目標  
「元気・温もり・感動」を伝える桧木内中学校

## 天災は忘れた頃にやってくる

8日夜遅く緊急地震速報で目が覚め、「これ以上大きな揺れにならないように」と久々に地震で恐怖を感じました。東日本大震災を想起した方も多いことだと思います。午前零時過ぎに、校舎を点検した校務員さんから学校には異常が見られなかつたと報告があり、ひとまずホッとしました。最近の話題の中心は「クマ」で「地震」のことはすっかり忘れていたような気がします。改めて地震とは、時間も季節も選ばない恐ろしいものだと認識させられました。また、「後発地震注意情報」が発表されているようですので、いつも以上に備えを怠らないようにしていかなければなりません。1週間程度は細心の注意が必要なようです。写真は、非常時などのために学校で備蓄しているパンです。使わずに済めば幸いです。



## PTA授業参観

PTA授業参観に多数出席いただきありがとうございました。今年度総合的な学習の時間で行った「聞き書き学習」についてグループ毎に発表しました。インタビュー内容をスライドにまとめ、グループ毎に紹介するもので、クイズがあつたり、保護者との軽妙なやりとりがあつたり、とても楽しい時間となりました。また、20年間仙北市の聞き書き学習を指導していただいた先生からお話をいただきました。その中で「タブレットを見ながら発表する姿は、20年前では考えられなかつた。」と感心しつつも「善し悪しは別として」と自分の手で字を書く機会の減少に対して懸念を示されていたのが心に残りました。世界的にも教育の過度なデジタル化に対して見直しの動きが出てきたように思います。タブレットを活用しつつ、自分の手で字を書く機会は大切にさせたいと思います。



### 第2回学校運営協議会を開催しました。

これまでの学校経営について説明をし、各委員から学校課題に対して意見をいただきました。特に「校外活動とクマ対策」については、全県的に課題となるところで貴重な意見やアドバイス等をたくさんいただきました。